

**議 会**

2月25日から3月24日までの会期で行われました  
**市議会2月定例会の主な内容をお知らせします**  
 問い合わせ 総務課 瀧井 ☎(23) 0050

**一般会計補正予算(第5号、第6号)**  
 平成26年度第5回目および第6回目の補正で、12億6064万6千円を増額し、補正後の総額を204億8569万円としました。今回の補正予算では、不用額による財政調整基金への積立て、プレミアム商品券や子育て支援連携システム導入などの地方創生事業、津波避難タワーなどの建設事業などの予算措置を行いました。

**平成27年度一般会計予算**  
 27年度一般会計の歳入歳出予算は200億円で、26年度当初予算と比較すると、11億2千万円の増額。津波避難タワー4カ所をはじめ、防災対策公園などの津波避難施設の整備事業や市道新設、道路・橋りょうの維持補修事業のほか、子ども医療費の無料化などの予算措置を行いました。

予算規模は、市発足後初めての200億円台となる積極型予算となりました。

**牧之原市介護保険条例の一部を改正する条例**  
 第1号被保険者の保険料月額基準額を5500円とし、現行の8段階設定を12段階に分割することで、低所得者に配慮した保険料段階にするなどの改正を行いました。

**牧之原市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の制定について**  
 この条例は、27年度から施行される子ども子育て支援法に基づき、保育所や公立幼稚園、認定こども園などの利用者が負担する費用などについて、必要な事項を定めることを目的としています。

この他、特別会計に関する26年度補正予算、特別会計及び水道事業会計に関する27年度予算、牧之原市地域包括支援センターの職員及び運営の基準に関する条例の制定、牧之原市工場立地に関する条例を定める条例の制定、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定、市道の廃止と権利の放棄、財産の取得などについて、議決されました。

**消 防**

充実した消防サービスと消防力強化に向け  
**静岡地域消防救急広域化に取り組んでいます**  
 問い合わせ 相良消防本部 今村 ☎(53) 0119

静岡地域の3市2町(静岡市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町)は、大規模、複雑多様化する災害に迅速かつ的確に対応することを目的として、平成28年4月1日の静岡地域消防救急広域化を目指しています。

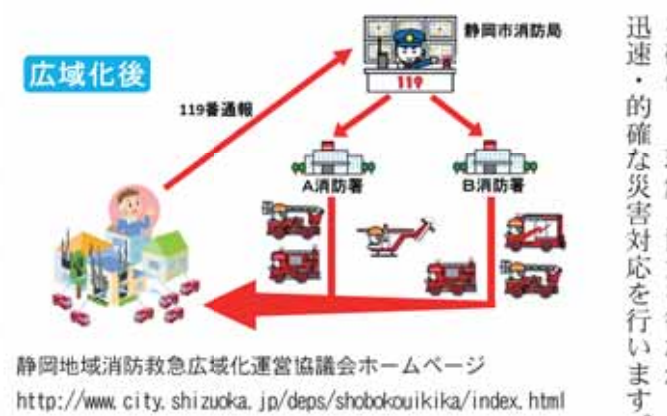
新たな消防体制を構築して、静岡地域の住民に対する充実した消防サービスの提供と、各市町の消防力強化を目指して、今後も準備作業を進めていきます。

静岡市消防局は、静岡地域の住民の安全安心を守るため、市・町(防災部局など)、消防団、自主防災組織との円滑な連携・協力体制を確保し、理解と協力を得ながら迅速・的確な災害対応を行います。

**災害出動体制の強化**  
 広域化後は、災害が発生した市町の消防署のみでなく、近隣市町から必要に応じた消防車両が同時に出動することにより、効果的な消防活動が展開できます。

また、各市町の救助隊やはしご車隊、消防ヘリコプターなどの特殊車両を活用することにより、林野火災、水難事故、大規模災害などに幅広く対応します。

**現場活動要員の増強**  
 消防本部では、災害現場で消防活動を行うほか、総務部門などの



**医 療**

医療費を抑えることができます  
**ジェネリック医薬品を活用しよう**  
 問い合わせ 健康福祉部 辻 ☎(23) 0076

ジェネリック医薬品は、医師の処方に基づき交付される医療用の医薬品です。

新しい薬を開発するには、多くの年月や費用が掛かりますが、ジェネリック医薬品は、最初に作られた薬(先発医薬品・新薬)の特許が切れてから作られた薬なので、開発費が掛かりません。

そのため、皆さんは安い価格でジェネリック医薬品を購入することができ、医療費を抑えることができます。

なお、ジェネリック医薬品によっては、飲みやすさや副作用を抑える工夫などの改良が進んでいる場合もあります。

現在処方されている薬も、ジェネリック医薬品に切り換えることができるかもしれません。主治医や薬剤師に相談してみよう。

**処方箋のチェック**  
 薬局で薬をもらうための処方箋の「変更不可」欄にチェックがなければ、ジェネリック医薬品に変更できます。

↓

**薬剤師に相談し、説明を受けましょう**  
 ジェネリック医薬品の特徴や価格、注意点などを確認しましょう。

↓

**薬を選びましょう**  
 薬剤師の説明を参考にして薬を選びましょう。ジェネリック医薬品へ変更した場合は、薬剤師から医師に連絡が入ります。

**留意点**

- \*すべての薬にジェネリック医薬品がある訳ではありません。
- \*薬代が下がっても、自己負担額が新薬の使用時とあまり変わらない場合もあります。
- \*ジェネリック医薬品を取り扱っていない場合や取り寄せになる場合があります。

**対 話**

地域やまちづくりを一緒に  
**「みんなでつくろう 市民トーク」を開催します**  
 問い合わせ 秘書広報課 小林 ☎(23) 0052

市の現状や取り組み、課題などをお伝えし、市民の皆さんと共有するために、「みんなでつくろう 市民トーク」を開催します。

市民トークでは、市長をはじめ、市職員が各地区を訪問し、主な事業や地域の課題などについて説明を行います。

参加者と意見交換や質疑応答を行います。

自分の住む地域やまちづくりについて、一緒に考える機会です。ぜひ参加してください。

**日程**

時間 午後7時30分～午後9時

期日	対象地区(区)	会場
6月23日(日)	片浜(片浜)	片浜コミュニティ防災センター
26日(金)	相良(相良・福岡・波津・須々木・大沢・大江)	市史料館
29日(月)	川崎(静波・川崎)	榛原文化センター
7月1日(日)	細江(細江)	細江コミュニティセンター
3日(金)	地頭方(地頭方・落居・豊岡・新庄・遠渡)	トーク地頭方
7日(日)	勝間田(勝間田)	勝間田会館
10日(金)	菅山(菅山)	菅山農業就業改善センター
14日(日)	坂部(坂部)	坂部区民センター
21日(日)	萩間(中里・白井・神寄・西萩間・東萩間)	萩間公民館
28日(日)	牧之原(牧之原・相良地域・榛原地域)	牧之原コミュニティセンター

\*地区自治推進協議会(小学校区)ごとに開催します。  
 \*対象地区(区)以外の人も参加できます。